

公表:2021年3月30日
事業所名:プティ倶楽部 南与野

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			一人あたり三平米以上のスペースは確保出来ています。また、限られたスペースの中で物の配置等工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			お子様2人に対して1名の指導員を原則としています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		設備基準は満たしていますが段差がありません。転倒しないよう見守りをしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		毎月の会議、朝礼等にて情報の共有を行っています。引き続き支援の向上の為に目標設定や振り返りが出来るようにしていきたいと思えます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			頂いたご意見を職員一同で把握しています。更なる意識の向上に結び付けていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			お便りでお知らせし会社のホームページに公表予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現状は第三者による外部評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の会議では法定研修を行っています。他、外部のオンライン研修を全員で受講しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様と面談を行った内容は朝礼時や会議などで職員に共有し、意見を出し合い計画に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		利用児童全員に、同一のアセスメントシートの記入をして頂いています。1年に1回は再アセスメントを行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			管理者がメインとなり、会議や朝礼などで意見を出し合い決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事を盛り込み、長期休みには様々な体験を積めるように工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は制作や個別の課題を中心に、土曜や長期休み等は様々な体験を積めるよう、目的を決め実行しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの特性やその日の体調面等を踏まえ個別活動や集団活動組み合わせを行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の朝礼で支援内容、目的、1日の流れ、役割分担を決めミーティングノートに記載し全職員が確認できるようにしています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		その日の記録をつけながら気づきや問題点をあげ、職員間で話し合いをしています。翌日に、より詳しい振り返りを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		活動終了後にその日の活動の様子、支援内容や変化等を記載しています。職員により関わり方や捉え方等が変わる事も有る為、統一した記録になるように気を付けていきたいと思ひます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		支援計画の更新時にはモニタリングを行い計画の見直しについて職員間で話し合いをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		ガイドラインの内容を組み合わせる様々な活動内容を盛り込んでいます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		現状サービス担当者会議は少ないのですが必要に応じて管理者や児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		年度初めは学校へ挨拶をしたり保護者様の協力を得て必要に応じて学校との連携も行っていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現状は医療的ケアが必要な児童はいない為連絡体制は整えておりませんが、必要に応じて整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		今後、必要に応じて保護者様と相談をしながら体制を整えていきたいと思ひます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要な情報を保護者様に提供する予定です。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現状は行っていませんが、今後必要に応じて連携を図りたいと思ひます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		公園などで交流する事はありますが、意識的に交流する場面は現状はありません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		区開催の連絡会へは毎回必ず参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に情報の共有をしております。また、必要に応じて電話にて保護者様に報告・相談をするよう心がけ共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		送迎時や面談のなかで相談、助言等を行っていきけるようにしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際に支援の内容や負担等について、時間を取り丁寧に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		2020年度は積極的に面談ができない年でした。保護者様が気軽に相談頂けるよう、更なる信頼関係を気づいていきたいと思ひます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		一昨年まで、2か月に1回の保護者会開催をしていましたが、コロナ禍のなかで2020年は開催できませんでした。今後は状況を見ながら開催を計画していきたいと思ひます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の担当窓口など決めています。また、苦情やご意見があった際には都度、迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月お便りを発行し、活動の様子や行事予定、連絡体制等の情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報やプライバシー保護研修を行い、十分に気を付けるようにしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様それぞれの特性を踏まえた意思疎通を図っています。また保護者様へは送迎時や面談時、連絡帳のやり取りで情報伝達を図っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			現状、地域住民との交流等は出来ていない為、今後、検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			様々なマニュアルは策定し職員が閲覧できるようにしています。保護者様へはお便り等でわかりやすいように周知していきたいと思えます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			子供たちと年に2回ほど地震や火災に関する訓練を行っています。また、防災展示ホールなども活用し災害時の心構えや対応を学んでいます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待研修は必ず行っています。適切な対応かの振り返りをする為にチェックリスト活用しています。また、事例を出し合い虐待に繋がらないか等、職員間で話し合いをするようにしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束廃止に関する指針を策定し、職員へ周知しています。身体拘束を行う事は想定していない為、計画書には記載はしていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			現在、医師の指示書が必要であるお子様はいませんがアレルギーがある児童のおやつ提供には十分気を付けています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			些細な事もノートに記載し、情報の共有に努めています。同じことを起こさないように気を付けていきたいと思えます。